

朝来市景況調査書

令和6年度 第1回

(調査対象：令和6年4月～6月)

朝来市商工会

令和6年8月

【目次】

1. 景況調査について	2
2. 朝来市の景況推移（直近6回の調査）	4
3. 業種ごとの集計	5
①建設業（有効調査書数：56件）	5
②製造業（有効調査書数：45件）	7
③小売業（有効調査書数：52件）	9
④サービス業（有効調査書数：100件）	11
（参考文献）	13

I. 景況調査

1. 景況調査について

○本調査書作成の目的

朝来市内事業者が主要商圈とする朝来市地域、但馬地域、及び兵庫県内の経済動向を調査し、市内の業種別産業構造を把握することで、効果的な将来予測、及び経営計画の策定等に繋げることを目的とします。

○本調査書の作成方法

朝来市商工会の会員事業所に対して「調査票」の記入を依頼、回収したデータを基に、他の調査や情報を比較して調査書を作成します。

○『D.I.』について

D. I. とは、景気の各項目事項について、「良い」と感じている企業の割合から、「悪い」と感じている企業の割合を引いた値を示します。右の表の場合、
「良い」20% - 「悪い」30% = ▲10%
となり、D. I. 値は▲10ポイントと示すことができます。

業況	件数	構成比
良い	10 件	20%
不変	25 件	50%
悪い	15 件	30%
合計	50 件	100%

○参考とする調査書と有効回答数について

本調査書の作成にあたり、株式会社みなと銀行が四半期毎に実施する「兵庫県内中小企業の景況調査」、および但馬信用金庫が四半期毎に実施する「但馬管内の景気動向調査」の調査結果を参照しています。

(対象期間(R6. 4~6 月)における有効回答数)

	建設業	製造業	小売業	サービス業
兵庫県内中小企業の景況調査 (株みなと銀行)	286	392	104	159
但馬管内の景気動向調査 (但馬信用金庫)	103	94	82	161
朝来市景況調査書 (朝来市商工会)	56	45	52	100

○業種の分類について

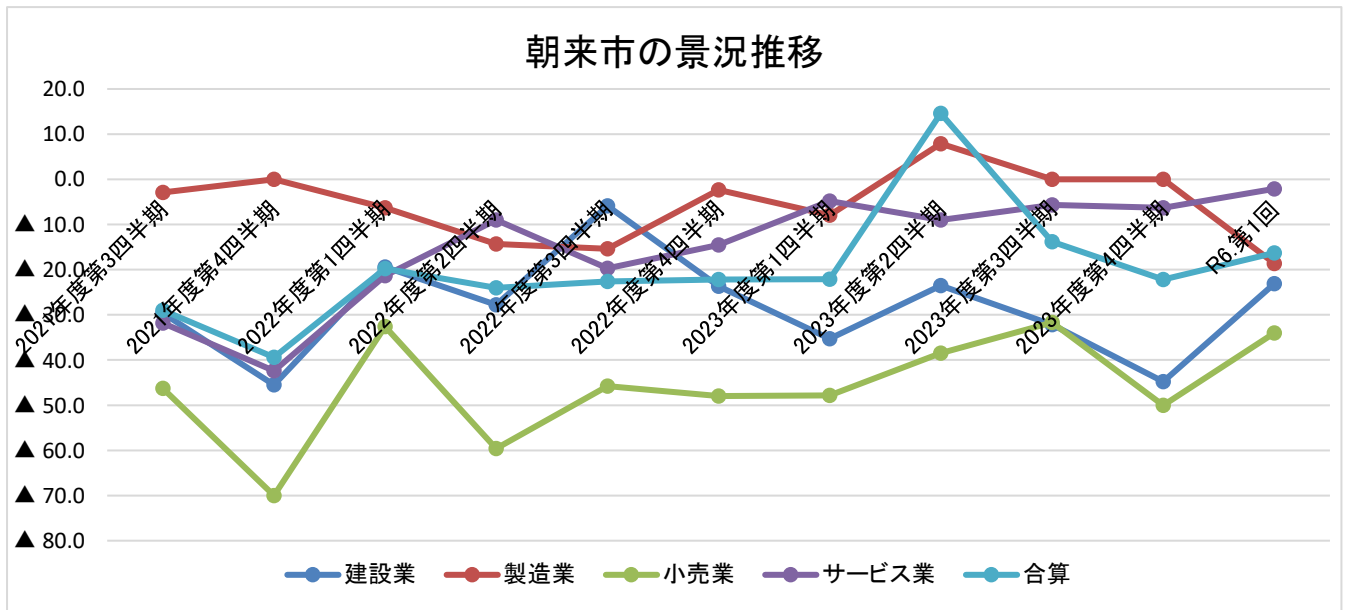
本調査書では、朝来市内事業所における卸売業は「小売業」とあわせて集計しています。

◆令和 6 年度調査からの変更点◆

<実施時期について>

令和 3 年度から令和 5 年度まで、朝来市内の景況調査は 1 年間に四半期ごとに実施しておりましたが、令和 6 年度より「第 1 回(4 月～6 月)」、「第 2 回(10 月～12 月)」の計 2 回実施いたします。

2. 朝来市の景況推移



	2022年度 第4四半期 (R5.1~3月)	2023年度 第1四半期 (R5.4~6月)	2023年度 第2四半期 (R5.7~9月)	2023年度 第3四半期 (R5.10~12月)	2023年度 第4四半期 (R6.1~3月)	2024年度 第1回 (R6.4~6月)
建設業	▲23.6 (38件)	▲35.3 (34件)	▲23.5 (34件)	▲32.2 (31件)	▲44.8 (29件)	▲23.1 (56件)
製造業	▲2.3 (44件)	▲7.9 (38件)	7.9 (38件)	2.4 (42件)	0.0 (36件)	▲18.6 (45件)
小売業	▲48.0 (50件)	▲47.8 (46件)	▲38.5 (39件)	▲35.9 (39件)	▲50.0 (42件)	▲34.0 (52件)
サービス業	▲14.5 (62件)	▲4.8 (63件)	▲9.0 (67件)	▲5.7 (71件)	▲6.3 (64件)	▲2.1 (100件)
合算	▲22.2 (194件)	▲22.1 (181件)	▲14.6 (178件)	▲14.8 (183件)	▲22.2 (171件)	▲16.3 (253件)

(※回答数 254 件、うち業況未回答 1 件)

直近 6 回の調査における「業況 (自業種の景気動向)」の集計結果の推移を示しています。表の上段の数値は D. I. 値、下段の数値はその時の集計件数を示しています。

プラス値に近い D. I. 値となったのはサービス業であり、前回までプラス値であった製造業はマイナスとなりました。

3. 業種ごとの集計

①建設業（有効調査書数：56件）

○昨年(4月～6月)と比較して、今期の業況はいかがですか？(未回答4件)

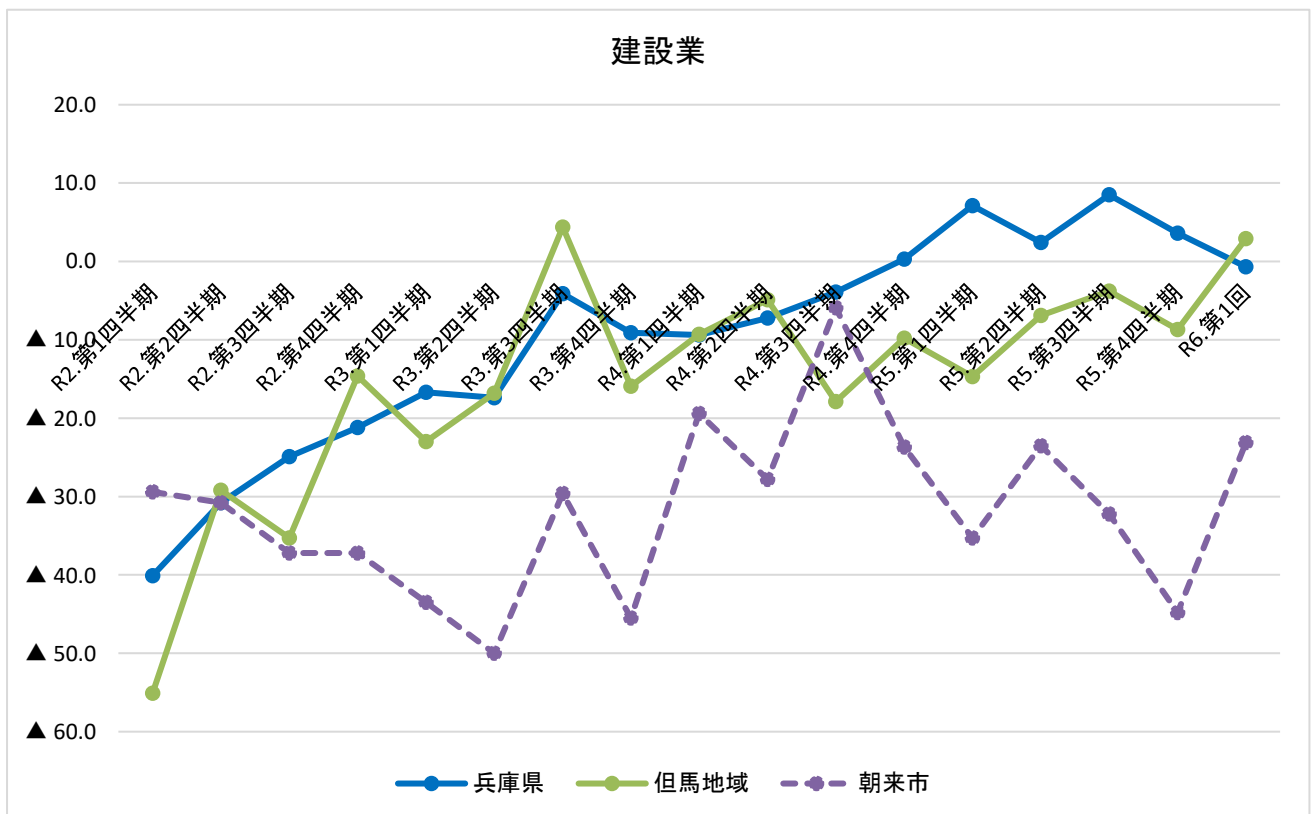
	件数	構成比
好転	6件	11.5%
不変	28件	53.9%
悪化	18件	34.6%

「不変」の回答が増加し、D.I. 値は増加に転じました。

地域	D. I.
兵庫県 (みなと銀行)	▲0.7ポイント
但馬地域 (但馬信用金庫)	2.9ポイント
朝来市	▲23.1ポイント

兵庫県全域と但馬地域は大きな差は視られませんが、朝来市との差が大きくひらいています。

○建設業における地域ごとの景況推移



※朝来市はR2年4期(9～12月)、R3年1期(1～3月)の調査未実施のため、中間点を計上

兵庫県は二期連続での減少となりましたが、但馬地域・朝来市は前回調査より増加に転じています。

○経営上の問題点（建設業－朝来市）

	2023 年度第 2 四半期	2023 年度第 3 四半期	2023 年度第 4 四半期	2024 年度 第 1 回
1 位	材料等仕入単価の上昇	材料等仕入単価の上昇	材料等仕入単価の上昇	材料等仕入単価の上昇
2 位	従業員の確保難	従業員の確保難	従業員の確保難	従業員の確保難
3 位	熟練技術者の確保難	熟練技術者の確保難	熟練技術者の確保難	人件費以外の経費の増加

「材料仕入単価の上昇」を課題として挙げている事業者が最も多い状況が続いています。従業員の確保も厳しい状況であり、人件費以外の経費の増加も多い傾向となっています。

○経営状況や今後の方針について（建設業－朝来市）

創業 5 年未満	4 件
売上・事業拡大	22 件
現状維持	22 件
事業承継への取り組み	3 件
廃業を検討	3 件

※複数回答あり

・廃業を検討（3 件）の内、

可能であれば、事業譲渡や引き渡しを検討したい	0 件
事業譲渡なども、全く考えていない	3 件

②製造業（有効調査書数：45件）

○昨年(4月～6月)と比較して、今期の業況はいかがですか？(未回答2件)

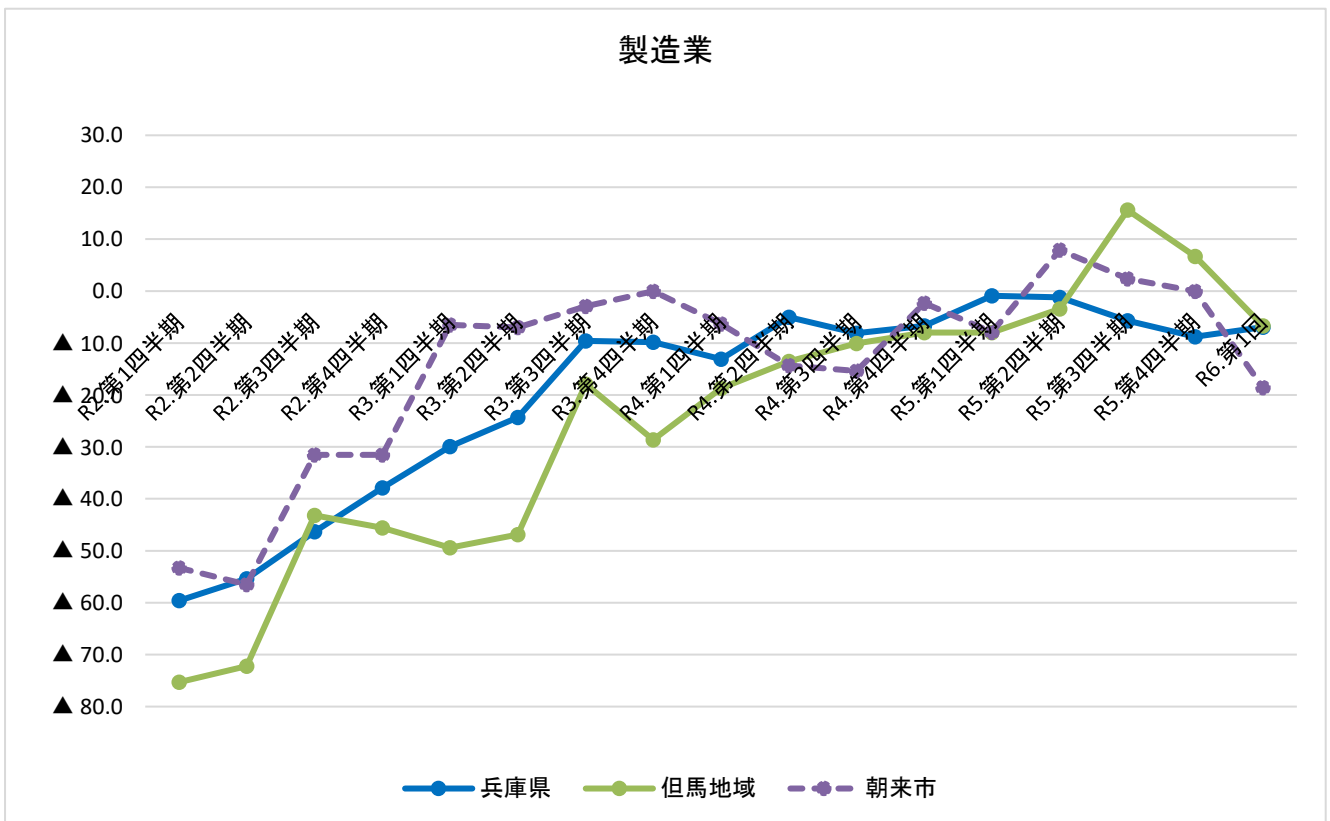
	件数	構成比
好転	7	16.3%
不変	21	48.8%
悪化	15	34.9%

「不変」の回答が最も多いですが、「悪化」の回答が前回調査より増加しました。

地域	D. I.
兵庫県 (みなと銀行)	▲6.9ポイント
但馬地域 (但馬信用金庫)	▲6.7ポイント
朝来市	▲18.6ポイント

前回調査より兵庫県全域は若干改善されましたが、但馬地域、朝来市がマイナスとなっており、朝来市のD. I. 値が最も低くなっています。

○製造業における地域ごとの景況推移



※朝来市はR2年4期(9～12月)、R3年1期(1～3月)の調査未実施のため、中間点を計上

兵庫県全域・但馬地域は大きな差は視られない結果となりました。朝来市は大きく減少となり、D. I. 値は大きくマイナスとなっています。

○経営上の問題点（製造業－朝来市）

	2023 年度第 2 四半期	2023 年度第 3 四半期	2023 年度第 4 四半期	2024 年度 第 1 回
1 位	材料等仕入単価の上昇	材料等仕入単価の上昇	材料等仕入単価の上昇	材料等仕入単価の上昇
2 位	従業員の確保難	人件費以外の経費の増加	人件費以外の経費の増加	人件費以外の経費の増加
3 位	人件費以外の経費の増加	従業員の確保難	従業員の確保難	人件費の増加

「材料等仕入単価の上昇」、「人件費以外の経費の増加」が連続して上位に挙がっており、原材料高騰の負担に直面している事業所が増えている状況です。また、人手不足が課題でありつつ、最低賃金の引上げに伴う「人件費の増加」を回答している企業が増えています。

○経営状況や今後の方針について（製造業－朝来市）

創業 5 年未満	2 件
売上・事業拡大	20 件
現状維持	15 件
事業承継への取り組み	6 件
廃業を検討	1 件

※複数回答あり

・廃業を検討（1 件）の内、

可能であれば、事業譲渡や引き渡しを検討したい	0 件
事業譲渡なども、全く考えていない	1 件

③小売業（有効調査書数：52件）

○昨年(4月～6月)と比較して、今期の業況はいかがですか？(未回答2件)

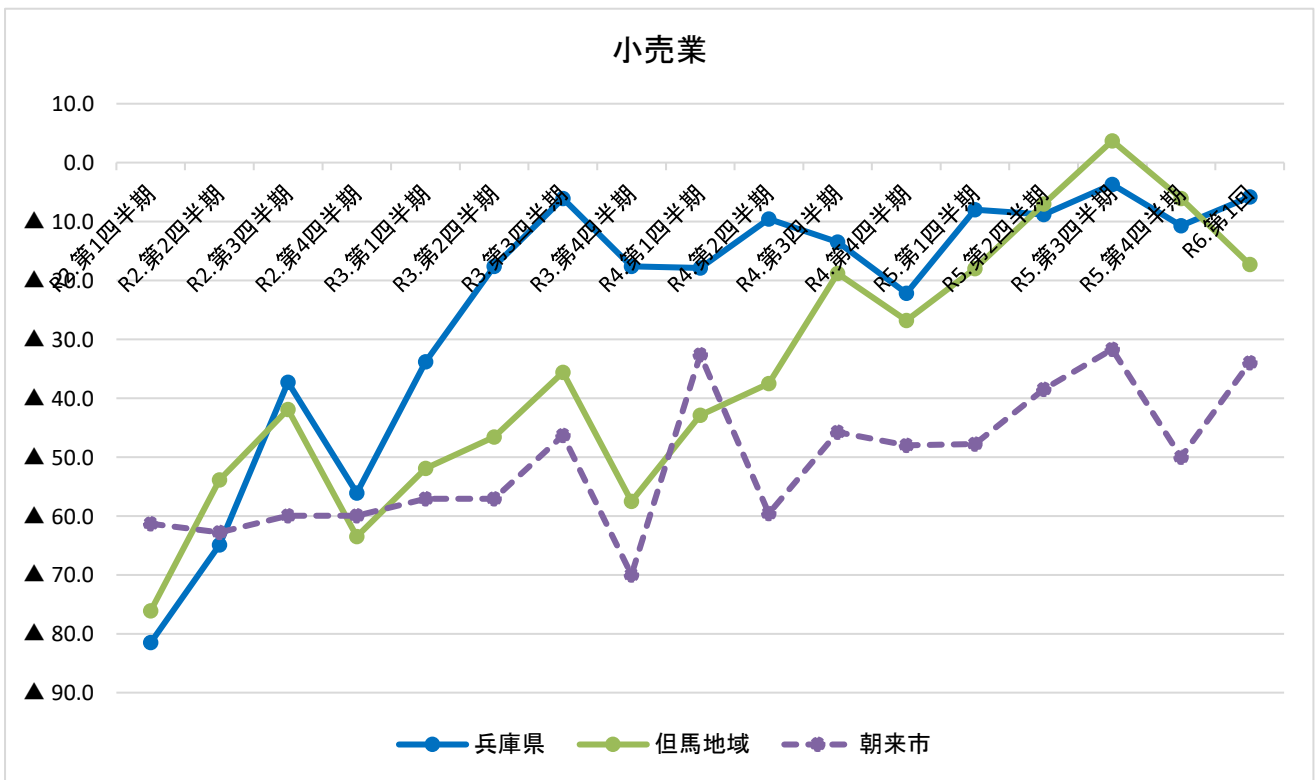
	件数	構成比
好転	6件	12.0%
不変	21件	42.0%
悪化	23件	46.0%

前回調査では D. I. 値の大幅な減少が視られましたが、今回は好転の回答が増え改善となりました。

地域	D. I.
兵庫県 (みなと銀行)	▲5.8ポイント
但馬地域 (但馬信用金庫)	▲17.3ポイント
朝来市	▲34.0ポイント

全地域でマイナス値となり、特に朝来市の数値が厳しい状況となっています。

○小売業における地域ごとの景況推移



※朝来市は R2 年 4 期 (9～12 月)、R3 年 1 期 (1～3 月) の調査未実施のため、中間点を計上

全地域でマイナス値の結果となりました。特に朝来市は最も低い結果となっており、兵庫県全域・但馬地域との差が大きくなっています。

○経営上の問題点（小売業－朝来市）

	2023 年度第 2 四半期	2023 年度第 3 四半期	2023 年度第 4 四半期	2024 年度 第 1 回
1 位	材料等仕入単価の上昇	材料等仕入単価の上昇	材料等仕入単価の上昇	材料等仕入単価の上昇
2 位	利用者ニーズの変化への対応	利用者ニーズの変化への対応	利用者ニーズの変化への対応	利用者ニーズの変化への対応
3 位	人件費以外の経費の増加	需要の停滞	需要の停滞	店舗施設の老朽化

「材料仕入単価の上昇」の 1 位が続いていること、「利用者ニーズの変化への対応」も上位に挙がっており、また、店舗施設の老朽化を問題に挙げる事業者が増えています。

○経営状況や今後の方針について（小売業－朝来市）

創業 5 年未満	0 件
売上・事業拡大	25 件
現状維持	19 件
事業承継への取り組み	4 件
廃業を検討	3 件

※複数回答あり

・廃業を検討（3 件）の内、

可能であれば、事業譲渡や引き渡しを検討したい	1 件
事業譲渡なども、全く考えていない	2 件

④サービス業（有効調査書数：100件）

○昨年（4～6月）と比較して、今期の業況はいかがですか？（未回答5件）

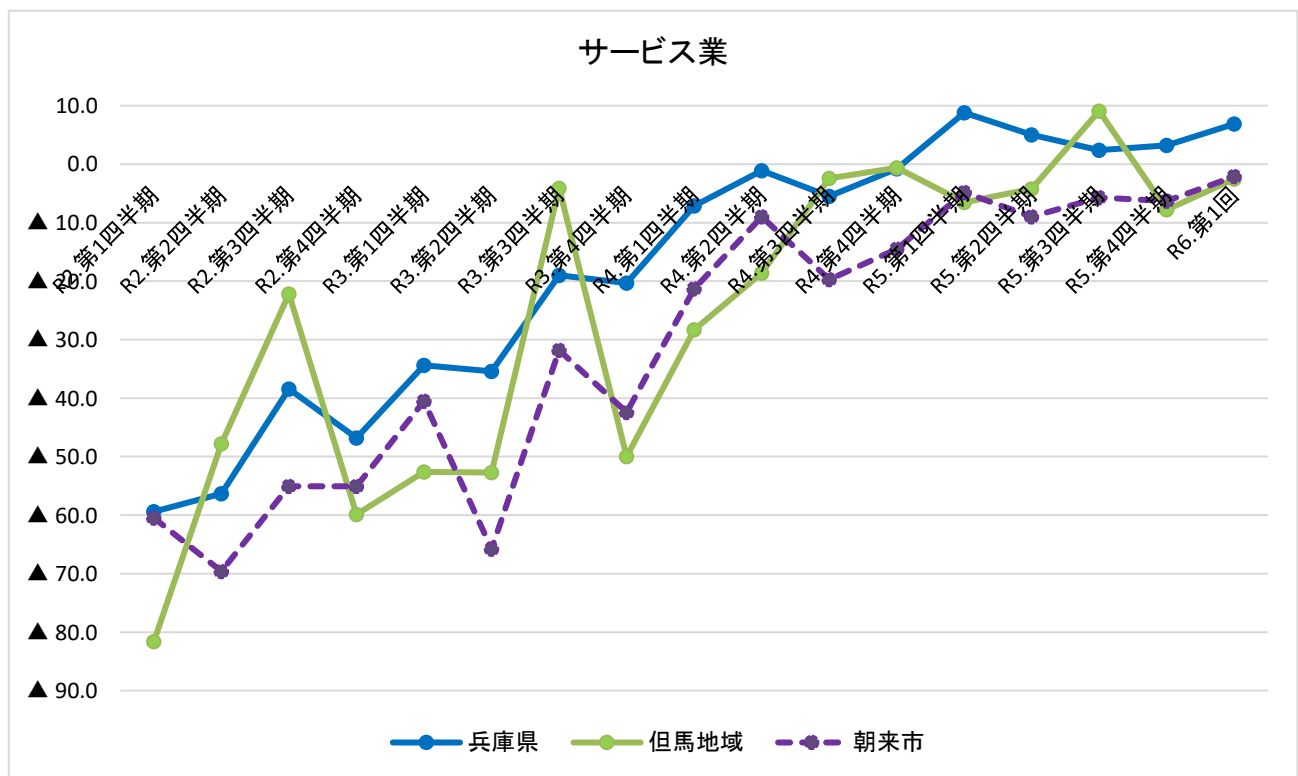
	件数	構成比
好転	18	18.9%
不変	57	60.0%
悪化	20	21.1%

D. I. 値につきましては前回調査と大きな差は無く、ほぼ横ばいの結果となりました。

地域	D. I.
兵庫県 (みなと銀行)	6.9ポイント
但馬地域 (但馬信用金庫)	▲2.5ポイント
朝来市	▲2.1ポイント

プラス値となったのは兵庫県全域のみとなりました。また、若干ですが朝来市の結果が但馬地域を上回っています。

○サービス業における地域ごとの景況推移



※朝来市はR2年4期（9～12月）、R3年1期（1～3月）の調査未実施のため、中間点を計上

兵庫県、但馬地域、朝来市はそれぞれ上昇しており、D.I.値の地域ごとの差は小さい結果となりました。

○経営上の問題点（サービス業－朝来市）

	2023 年度第 2 四半期	2023 年度第 3 四半期	2023 年度第 4 四半期	2024 年度 第 1 回
1 位	材料等仕入単価の上昇	材料等仕入単価の上昇	材料等仕入単価の上昇	材料等仕入単価の上昇
2 位	店舗施設の老朽化	人件費以外の経費の増加	店舗施設の老朽化	人件費以外の経費の増加
3 位	従業員の確保難	従業員の確保難	従業員の確保難	店舗施設の老朽化

「材料仕入単価の上昇」の 1 位が続いており、「人件費以外の経費の増加」が上位に挙がってきています。また、店舗施設の老朽化を問題に挙げる事業者が増えています。

○経営状況や今後の方針について（サービス業－朝来市）

創業 5 年未満	12 件
売上・事業拡大	30 件
現状維持	47 件
事業承継への取り組み	8 件
廃業を検討	3 件

※複数回答あり

・廃業を検討（3 件）の内、

可能であれば、事業譲渡や引き渡しを検討したい	0 件
事業譲渡なども、全く考えていない	3 件

(参考) 全データの集計

○経営者、事業主の年齢を教えてください

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
20代	0	0	0	0	0
30代	1	1	0	3	5
40代	11	7	7	19	44
50代	16	15	13	30	74
60代	17	14	11	28	70
70代以上	11	8	20	20	59

○朝来市商工会に望むことについて

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
経営全般への相談	15	6	12	19	52
補助金・助成金の相談	31	25	26	52	134
各種認定について	9	6	4	7	26
IT化について	8	8	6	15	37
税務・労務について	12	8	7	16	43
特に相談等は無し	11	9	12	23	55

○経営状況や今後の方針について教えてください

(複数回答可能)

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
創業5年未満	4	2	0	12	18
売上・事業拡大	22	20	25	30	97
現状維持	22	15	19	47	103
事業承継への取り組み	3	6	4	8	21
廃業検討	3	1	3	3	10

※廃業を検討される方

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
事業譲渡や引き渡しを検討	0	0	1	0	1
事業譲渡なども、全く考えていない	3	1	2	3	9

○雇用者数について教えてください

【正社員(正規雇用)】	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
0人	10	9	14	31	64
1人～5人	31	10	20	45	106
6人～10人	7	4	7	5	23
11人～20人	5	5	7	5	22
21人以上	3	15	2	5	25
	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
雇い入れを増やしたい	26	18	12	18	74
適正人数である	16	18	20	42	96
雇い入れが過剰である	0	1	1	0	2
雇用していない・しない	12	7	15	30	64
新型コロナウイルス感染症の影響で解雇・雇い止めを実施	0	0	0	0	0

【パートタイマー(アルバイト)】	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
0人	29	11	13	33	86
1人～5人	20	16	27	45	108
6人～10人	1	2	0	8	11
11人～20人	0	5	3	5	13
21人以上	0	5	2	2	9
	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
雇い入れを増やしたい	4	11	9	19	43
適正人数である	17	21	21	43	102
雇い入れが過剰である	1	0	1	0	2
雇用していない・しない	26	8	14	31	79
新型コロナウイルス感染症の影響で解雇・雇い止めを実施	0	0	0	0	0

○令和6年4～6月と前年同期(令和5年4～6月)を比較した状況について教えてください

		建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
業況	好転	6	7	6	18	37
	同じ	28	21	21	57	127
	悪化	18	15	23	20	76
売上	増加	9	4	0	2	15
	同じ	23	1	1	17	42
	減少	23	0	3	2	28
販売価格	増加	12	1	1	1	15
	同じ	26	2	3	1	32
	減少	15	2	0	2	19
仕入価格	下落	3	0	2	2	7
	同じ	8	9	8	30	55
	高騰	42	35	40	64	181
資金繰り	好転	2	3	2	4	11
	同じ	37	2	33	70	142
	悪化	14	3	15	20	52

○今期の経営上の問題点を教えてください(上位3つまで)

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
大企業の進出による競争の激化	4	2	9	3	18
新規参入業者の増加	5	0	6	9	20
利用者ニーズの変化への対応	8	7	23	17	55
店舗施設の老朽化	3	8	14	34	59
人件費の増加	15	19	13	23	70
人件費以外の経費の増加	17	21	9	37	84
利用料金の低下・上昇難	1	0	6	13	20
材料等仕入単価の上昇	35	26	29	51	141
金利負担の増加	0	1	0	0	1
事業資金の借入難	7	2	4	4	17
従業員の確保難	24	18	9	18	69
熟練技術者の確保難	11	8	3	15	37
需要の停滞	11	9	13	13	46
その他	5	0	1	4	10

(参考文献)

兵庫県内中小企業の景況調査／株式会社みなと銀行
但馬管内の景気動向調査／但馬信用金庫

「朝来市景況調査書」についてのお問い合わせ先

朝来市商工会

〒669-5201 朝来市和田山町和田山 404

電話：079-672-2362 FAX：079-672-4844

URL：<http://www.asago.org/> メール：shokokai@asago.org